ISO 20613: 2019

Sensory analysis – General guidance for the application of sensory analysis in quality control

官能分析-品質管理への官能分析の適用のための一般手引

1. 規格の概要

当該文書では、品質管理における官能分析プログラムの実施のための一般要求事項と処理方法が規定されており、食品産業または非食品産業に適用されるが、意図的に工場内での品質管理における官能プログラム向けに限定されている。

2. 検討状況

2019年2月に初版が発行された。

3. 規格の構成

まえがき

- 1 適用範囲
- 2 引用規格
- 3 用語及び定義
- 4 健全な官能分析の品質管理プログラムの要求
- 4.1 様々な視点からの評価
- 4.2 製造行程における全ての官能評価
- 4.3 消費者重視の基礎
- 4.4 官能分析に有用な相互関係
- 4.5 管理可能な文書記録
- 5 健全な官能分析の品質管理の実施手順
- 5.1 一般
- 5.2 官能の仕様/規格の確立
- 5.3 品質管理評価者の選択、訓練及び資格
- 5.4 官能分析方法の応用
- 5.5 データのプレゼンテーション及び管理図の統合

参考文献